

# 独自の自社ローンで中古車を販売。 誰もが車を所有できる社会へ

## オートローン株式会社



オートローン株式会社春日部店

オートローンを利用できなかったため、自動車を購入できないケースがある。中古車販売会社のオートローン(株)は、そのような顧客に対し、自社審査で中古自動車を割賦販売している。「誰もが車を買えるしくみ」によって、これまで累計2万台を販売。大規模な自社整備工場も開設するなど事業拡大中だ。中古車販売業界に厳しい目が向けられるなか、きちんとした整備と厳しい仕入れ基準を貫いている。

### 審査でその人の 生活水準に見合った 自動車を提案する

自動車を購入する際に、オートローンを検討される方もいるだろう。しかし、さまざまな事情でローンの審査が通らないことがある。その要因は、収入が安定しない、過去にローンの延滞歴がある、自己破産や任意整理の履歴があるなどさまざま。

同社は、社内で蓄積したノウハウを活用して独自審査を行い、ローン会社を介さず24カ月または36カ月の分割払いで中古車を販売する。審査通過率は95%で、同社から多くの人が自動車を購入し、新たな生活をスタートさせている。

吉武誠一社長は「自社ローン(注)をうたう会社はほかにもありますが、実際は審査が通りやすい信販会社を紹介しているケースもあります。独自に審査して割賦販売しているところは少ないのでは」と説明する。

吉武社長が自社ローンを提供する中古車販売業を始めたきっかけは、知人から自動車を貸してほしいと頼まれたことだった。その知人はどうしても自動車が 필요한ものの、オートローンの審査に落ちてしまったという。

当時、吉武社長は中古車の輸出事業を営んでいたため、保有している自動車を月額で貸し出した。それが続いたので、調べてみるとオートローンを組めない人は少なくないことが分かった。

「当時、自社ローンというしくみはすでにありましたが、購入できる自動車が限られる、返済期間が短期といった問題を抱えていました」

### 故障や不具合がないよう 整備して満足感を高める

良いサービスを提供すればビジネスチャンスがあると判断した吉武社長は、2011(平成23)年にオートローンカースの前身となる会社を創業した。

審査基準は、時には失敗もしながら、試行錯誤して確立させていった。現在は、100項目からなる書類審査とヒアリングをベースとし、頭金や連帯保証人制を採用しリスクを低減させるなど、審査体制を構築している。

審査のポイントには、きちんと支払いをしてくれる人かどうか、



吉武誠一社長

車両品質にもこだわりがある」と吉武社長は話す。「品質については、簡単に他社が真似できないレベルだと自負しています。汚れていたり、すぐ壊れたり、調子が悪いといった問題がある自動車だったら、毎月割賦金を支払う気持ちが悪く感じます。ですから完済以降も安心して気持ちよく乗れる自動車を提供しています」

中古車はカーオークションで仕入れる。同社では、外部のへこみからシートの細かな傷まで、さまざまな基準を設けている。オークション会場で1台ずつ丁寧に下見しており、基準を通過

するのは100台のうち40台。そこから仕入れられるのは15台程度という。

開業当初は、修復歴のある、いわゆる事故車も取り扱っていた。きちんと修理したものなら問題にならないケースも少なくないが、何かしらの不具合が出る可能性は残る。また、状態がよくない自動車は、整備して販売できる状態にするまでに費用、時間もかかる。そのため、現在では、修復歴のある自動車は取り扱っていない。

同社は、一定の要件を満たした認証工場を併設している店舗が多い。首都圏を中心に全国に15店舗を展開し、仕入れた自動車の整備やメンテナンスを自社で行っている。整備基準は車検で行うレベルより厳しくしており、ブレーキパッドの減りやタイヤ



羽生ファクトリーは敷地面積5,000坪。大型整備工場とモータープールを併設する



国家資格を持つ整備士が、長期にわたり自動車の品質を保つため修理やクリーニングを行う

ヤ亀裂などを細かくチェックする。エンジン、ミッション、サスペンションなど走行性能に関わる部分の不具合を修理するほか、内外装もきれいに仕上げる。

### ネット審査による 全国展開も開始

現在、同社は1都6県の関東地方と山梨県、宮城県、福島県、岐阜県に出店している。近頃は、出店エリア以外でも、購入希望者からの問い合わせが増えてい

る。これを受けて2022年6月から、ネット審査などによる全国展開を開始した。

「AI分析も活用して、客観的な審査をしたいと考えています。また、連帯保証なしで契約したいという要望が多いので、新たなサービスプランも導入しました」

このサービスプランでは、GPSにより車の位置が分かる装置を導入する。遠隔操作でエンジンの起動停止と再起動が可能で、延滞時の支払い督促と、乗り逃げの防止もできる。この装置を設置することに同意した場合、連帯保証人不要で36回分割払いにも対応する。

2023(令和5)年4月には、565店舗のフランチャイズ店を運営する自動車販売会社の(株)ジョイカルジャパンと業務提携を結んだ。これによって、オートローンカースの自社ローンが利用できる拠点が一気に広がった。

ジョイカルジャパンは、通常のオートローンの審査で通らなかった案件をオートローンカースに紹介する。オートローンカースは自社ローンによる審査をし、販売した自動車はジョイカルジャパンの店舗で整備を受けられる。

これにより、両社の取り扱われる車の増加が見込める。オートローンカースは23年6月に

累計販売台数が2万台を突破した。近年の好業績と、新たな取り組みで、さらに勢いづくことを吉武社長は期待している。年間1万台販売、全国に自社店舗35店が目標だ。

「オートローンが組めないけれども自動車が必要で困っている人は、全国にたくさんいるはずだ。そのような人たちのサポートをこれからも続けます。また、自社ローンに対するネガティブなイメージを丁寧な対応で拭いていきたいと考えています」

居住地域や仕事内容によっては、自動車は生活必需品だ。同社はこれからも、車両の品質を重視しつつ、必要な人、誰もが車を手に入れられる社会を目指して、歩みを進めている。

Corporate Profile	
設立	2012(平成24)年
代表者	吉武誠一
所在地	(本社所在地) 東京都新宿区西新宿3-5-1 セントランドビル9階・10階 (本店所在地) 千葉市中央区寒川町3-107-3
資本金	5,000万円
従業員数	204人(2023年10月時点) (パート含む)
事業内容	中古車販売業 (千葉銀行取引店 中央支店)

(注) 本稿では、金銭の貸付行為ではなく割賦販売法における割賦販売(個別)を指す。割賦販売は消費者から、商品等の代金の支払いを、2か月以上かつ3回以上の分割払いで受ける方法により指定商品、指定役務、指定権利を販売する取引形態のこと。